

論文投稿規程

1. 投稿者は、前年度会費（投稿者が当該年度新入会員の場合は初年会費）が納入済みである本協会員に限ります。
2. 審査対象となる論文は、**T. S. エリオット**および関連事項について、日本語あるいは英語で書かれた学術論文とします。活字あるいは電子媒体によって公表されたもの、公表が予定されているもの、もしくは、公表の可否をめぐって他の学術団体等において審査中のものは、審査の対象にしません。ただし、口頭で発表されたものに関しては、その旨明記されていれば、審査の対象とします。
3. 投稿の締切は、**5 月 20 日（事務局必着）**とします。
4. 原稿は **WORD** ファイルを電子メールに添付して本協会事務局に提出してください。
5. 原稿には、執筆者氏名や謝辞など投稿者を特定できる情報は、記載しないでください。
6. 原稿には、論文タイトル（日本語論文の場合は英語タイトルも併記すること）、投稿者の氏名（英語表記も併記すること）、現住所、電話番号（携帯も可）、電子メールアドレス、勤務先と職名（投稿者が学生の場合は所属大学と学年あるいは身分）を明記したカバーレター（郵送の場合は 1 通）を必ず添付してください。
7. 論文の審査結果は、編集委員会で決定し、**7 月 20 日**までに本人宛に連絡します。審査結果は、採用、条件付採用、再審査、不採用の 4 段階とします。なお、条件付採用・再審査の場合には、指定の期日までに加筆修正と再提出を求めて、改めて審査を行います。
8. 日本語原稿作成要領
 - A. 原稿は、A4 判横書きで 40 字×30 行で作成してください。
 - B. 長さは、本文、注、参考文献、図版（白黒）等を含めて、10 枚以上 15 枚以内とします。
 - C. 注は、本文の終わりにまとめてください。
 - D. 英語シノプシス（500 語以内）を A4 判半角 60 字（全角 30 字）×30 行で作成して、投稿前にネイティブ・スピーカーによるチェックをできるだけ受けた上、原稿に必ず添付してください。なお、英語シノプシスは、上記の長さには算入しません。
 - E. その他の書式等に関しては、*MLA Handbook* 最新版に準拠するものとします。
9. 英語原稿作成要領
 - A. 原稿は、A4 判半角 60 字（全角 30 字）×30 行で作成してください。
 - B. 長さは、本文、注、参考文献、図版（白黒）等を含めて、7000 語以内とします。
 - C. 注は、本文の終わりにまとめてください。
 - D. その他の書式等に関しては、*MLA Handbook* 最新版に準拠するものとします。

E. 投稿者の母語が英語でない場合は、投稿前にネイティブ・スピーカーによるチェックをできるだけ受けてください。

10. 特別講演記録、シンポジウム報告、研究ノート、書評など論文以外の掲載物の規程に関しては、委員会の了承のもと、当該年度編集委員会で別途定めるものとします。
11. 論文等掲載物を電子化して公表する権利は、本協会が有するものとします。

(2022年10月29日改正、2018年11月11日改正、2014年11月8日改正、2004年7月3日改正、2001年7月1日改正、1998年12月10日改正、1995年1月18日改正、1990年7月10日改正、1989年12月10日制定)